

令和8年度  
(2026年度)

# 総合型選抜学生募集要項

横浜国立大学理工学部

## 目次

総合型選抜日程の概要	1
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
1. 理工学部総合型選抜とは	4
2. 募集学科・教育プログラム、募集人員	4
3. 出願資格及び要件	4
4. 出願手続	5
5. 入学検定料	7
6. 出願及び受験にあたっての注意事項	8
7. 選抜期日	9
8. 合格者発表	9
9. 入学者選抜方法	10
10. 入学手続	12
11. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて	12
12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	13
13. 本学における個別の入学資格審査について	13
14. 個人情報の取り扱いについて	14
入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度	16
学生の住居施設	17
入学検定料 コンビニ支払方法のご案内	21
交通案内図	22
キャンパス案内図	24

### <添付様式>

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトからダウンロードおよび印刷したうえで使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

- ・ 出願用宛名ラベル
- ・ 出願書類等送付内訳書
- ・ 志願票
- ・ 受験票・写真票
- ・ 自己推薦書（材料工学教育プログラム用 2 種・海洋空間のシステムデザイン教育プログラム用 1 種）
- ・ 入学検定料収納証明書等貼付用紙
- ・ 住所・氏名記入シート

# 総合型選抜日程の概要

(以下の流れとは別に大学入学共通テストへの出願が必要になります)

## 出願書類受付期間

---

令和7年(2025年)9月12日(金)～9月18日(木)

## 第1次選抜(書類選抜)

---

## 第1次選抜合格者発表

---

令和7年(2025年)10月21日(火)

## 第2次選抜(面接試験)

---

令和7年(2025年)11月22日(土)

## 第2次選抜合格者発表

---

令和7年(2025年)12月9日(火)

## 大学入学共通テスト

---

令和8年(2026年)1月17日(土)～1月18日(日)

## 最終合格者発表

---

令和8年(2026年)2月10日(火)

## 入学手続受付期間

---

令和8年(2026年)2月11日(水)～2月17日(火)

# 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

## 1. 横浜国立大学入学者受入方針

### 【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNU は、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語り、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

## 2. 理工学部の入学者受入方針

### 【理工学部が求める学生像】

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の真理を探究し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっている。そこで理工学部では、実践的学術の国際拠点を目指した教育を実施し、自らの専門分野における専門能力と高い倫理性とともにグローバル適用力を備え、広く科学技術に目を向ける進取の精神に富む人材の育成を目指す。よって次に示す人の入学を求める。

- 自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとするチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスを磨き、国際的視野を持って世の中への貢献を志す入学者を求めている。

### 3. 総合型選抜を実施する学科及び教育プログラムの入学者受入方針

#### 【機械・材料・海洋系学科が求める学生像】

- 機械工学、材料工学、または海洋空間のシステムデザインの分野に興味を持ち、マイクロから宇宙までの様々なスケールの事象に対して知恵と技術さらにモノと情報を用いることで、環境に調和した心豊かな社会を構築することに貢献したい人
- 自由と責任を有する大人としての自立性と、基盤となる数学・物理・化学の基礎的能力を持ち、大学において自らの能力を高めようとする意欲を持つ人

#### 【材料工学教育プログラムが求める学生像】

- 材料工学に強い関心を持ち、新材料やその応用技術を開発したいと希望する人
- 物理や化学に基づいた、材料の様々な性質が生み出される仕組みの解明に興味がある人
- 既存の材料や製造プロセスに環境負荷低減技術を積極的に導入したいという意欲にあふれる人

#### 【海洋空間のシステムデザイン教育プログラムが求める学生像】

- 環境と調和しつつ世界中を駆けめぐる“未来型の船舶や航空機”、世界中に潜在する海洋エネルギーや海底資源の利用を推進するための“斬新な海洋構造物”の設計エンジニアになりたい人
- 海洋から大気圏さらに宇宙を活躍の場とする“船舶、航空機、人工衛星の運用”の最適化を通して、人や物資や情報の流れを作り、世界を1つにすることを目指したい人

# 令和 8 年度（2026 年度）横浜国立大学理工学部

## 総合型選抜学生募集要項

### 1. 理工学部総合型選抜とは

横浜国立大学では、理工学部で学び研究する事を強く望む人に対して門戸を広げるため、従来型の筆記試験を課さない、総合型選抜を実施します。

この総合型選抜は自己推薦で志願することができます。また現役生だけではなく、高等学校等を既に卒業した人も志願することができます。

総合型選抜では書類選考や面接を通して、関心の深さ、意欲の強さ、志望教育プログラム（EP）への適性等の点から、多面的に、より人物本位の選抜がなされます。また従来型の筆記試験では測り得なかった点、すなわち本学理工学部を志望する理由、入学後何がやりたいのか、そのためにどんなことを準備してきたのか等が問われます。

### 2. 募集学科・教育プログラム、募集人員

学 科	教育プログラム	募集人員
機械・材料・海洋系学科	材料工学教育プログラム	8 名
	海洋空間のシステムデザイン教育プログラム	10 名

[注] 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

### 3. 出願資格及び要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

#### 【基礎資格】

次の（１）～（４）のいずれかに該当する者

- （１）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年（2026 年）3 月までに卒業見込みの者
- （２）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 8 年（2026 年）3 月までに修了見込みの者
- （３）学校教育法施行規則第 150 条第 1 号から第 5 号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年（2026 年）3 月 31 日までにこれらに該当する見込みの者

#### 【参考】学校教育法施行規則第 150 条第 1 号から第 5 号の規定内容

1. 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 年（2026 年）3 月までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 年（2026 年）3 月までに修了見込みの者

3. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者
  4. 文部科学大臣の指定した者
  5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和8年（2026年）3月31日までに合格見込みの者で、令和8年（2026年）3月31日までに18歳に達するもの
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの及び令和8年（2026年）3月31日までに18歳に達するもの
- [注] 『【基礎資格】(4)』により出願する者は「13. 本学における個別の入学資格審査」を参照すること

**【要件】**

以下の①～②のすべてを満たすもの

- ①合格した場合には入学の確約ができる者
- ②令和8年度大学入学共通テストにおいて指定する教科・科目のすべてを受験する者

**4. 出願手続**

(1) 出願期間

**令和7年（2025年）9月12日（金）～9月18日（木）まで必着**

(注) 上記出願期間内に必着するように郵便局の窓口から発送してください。ただし、締切日〔9月18日（木）〕を過ぎて到着した出願書類のうち、令和7年（2025年）9月17日（水）までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

出願書類を取り揃え、本学所定の「出願用宛名ラベル」を貼り付けた角形2号の封筒を使用して書留速達で郵送してください（出願方法は郵送に限る）。

(3) 出願に要する書類等

下表の①、②、④、⑤、⑦及び「出願用宛名ラベル」、「出願書類等送付内訳書」の書類7点は、本学ウェブサイトの募集要項一覧ページより様式データを**ダウンロード**し、**A4サイズで白紙の用紙に片面カラー印刷**したうえで、書類を作成・提出してください。

提出書類等	摘要
① 志願票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
② 受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入し、出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで、同一の写真（縦4cm×横3cm）を受験票・写真票の所定欄に写真を貼り付けてください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。

<p>③ 調査書等</p>	<p>ア. 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和8年（2026年）3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が作成し厳封したもの（出願期間に間に合う範囲の調査書を提出してください）</p> <p><u>ただし、外国の学校より日本の高等学校等に編入学をした者は、在籍した外国学校（高等学校相当）の成績証明書も併せて提出してください。</u></p> <p>注：指導要録の保存期間の経過、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位修得証明書等を調査書に代えて提出してください。これらの証明書等が提出できない場合は、卒業証明書に加えて、学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。</p> <p>イ. 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込みを含む）した者は、修了（見込）証明書〔資格（取得見込）証明書〕及び成績証明書</p> <p><u>ただし、日本の高等学校等に在籍した期間がある場合は、日本の出身学校長の作成した調査書も併せて提出してください。</u></p> <p>ウ. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書、高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、合格見込成績証明書</p> <p>なお、試験免除科目がある場合は、免除要件に係る証明書類（高等学校等の調査書又は成績証明書、各種技能検定合格証明書等）を併せて提出してください。</p> <p>エ. 上記いずれにも該当しない者は、修了（見込）証明書〔資格（取得見込）証明書〕及び成績証明書</p>
<p>④ 自己推薦書 (要印刷・A4)</p>	<p><u>本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。</u></p> <p>自己推薦書の作成要領は、「9. 入学者選抜方法」を参照してください。</p>
<p>⑤ 入学検定料収納証明書等貼付用紙 (要印刷・A4)</p>	<p>ア. 払込金額 17,000 円</p> <p>イ. 払込期間 出願期間に間に合うように払い込んでください。 出願期間の3週間前からお支払いいただけます。</p> <p>ウ. 払込方法 コンビニエンスストアで支払</p> <p>注1：入学検定料に関する詳細については、「5. 入学検定料」を参照してください。</p> <p>注2：本学では、災害等で被災した受験生の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。</p>
<p>⑥ 返信用封筒（3通）</p>	<p>長形3号（縦23.5cm×横12cm）の封筒3通を用意し、それぞれ410円分の切手を貼り付けて、志願者本人の住所・氏名を記入してください（住所は日本国内に限ります）。</p>

⑦ 住所・氏名記入シート (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください(住所は日本国内に限ります)。宛名下の「様」は消さないでください。
⑧ 入学資格認定証明書 ※該当者のみ提出	「3. 出願資格及び要件【基礎資格】(4)」により出願する場合は提出してください。
⑨ 令和8年度大学入学 共通テスト成績請求 チケット	第2次選抜合格者は、令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット(国公立総合型選抜用)が必要となります。提出方法については、第2次選抜の合格者へ結果通知書とあわせて案内します。

[注] 外国の学校又は機関が発行した英語以外の外国文の書類については、その和訳文を作成し、これに日本国在外公館の証明(翻訳者の署名証明)又は我が国の公証人の公証(翻訳者の署名認証)を受け、併せて提出してください。

## 5. 入学検定料

### (1) 入学検定料の払い込みについて

- ① 払込金額 17,000円
- ② 払込期間 出願期間に間に合うように払い込んでください。出願期間の3週間前からお支払いいただけます。
- ③ 払込方法 「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで払込を行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払いください。

※支払方法は「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。

※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者本人の負担となります。

- ④ 提出書類 支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、本学ウェブサイトよりダウンロードした「入学検定料収納証明書等貼付用紙」の所定枠内に貼り付けて提出してください。
  1. 「セブン-イレブン」で支払った場合：

「取扱明細書」の「収納証明書」部分(切り取って貼り付けてください)
  2. 「ローソン」または「ミニストップ」で支払った場合：

「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分(切り取って貼り付けてください)
  3. 「ファミリーマート」で支払った場合：

レシート(受領書)(コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください)

### (2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学検定料の返還請求ができる場合
  - ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学理工学部総合型選抜に出願しなかった場合
  - イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
  - ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合
  - エ. 第1次選抜で不合格になった場合

## ② 返還する検定料の金額

志願者の申し出により前記「①ア、イ、ウ」については 17,000 円を、「①エ」については 13,000 円を返還します。

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

## ③ 返還請求の方法

<前記「①ア、イ」に該当する場合>

理工学部入試係（連絡先は25ページ）に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

<前記「①ウ」に該当する場合>

出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

<前記「①エ」に該当する場合>

第1次選抜結果通知の際に該当者に通知をします。

## 6. 出願及び受験にあたっての注意事項

- (1) 出願後の書類内容の変更は認めません。
- (2) 出願にあたっては、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。出願書類等に不備がある場合は受理できません。なお、受理された出願書類等は一切返却しません。
- (3) 出願後に「連絡先」を変更した場合は、理工学部入試係（連絡先は25ページ）までご連絡ください。
- (4) 出願書類を受理した者に対して、出願受付期間終了後「受験票」を郵送します。10月2日（木）までに到着しない場合は、理工学部入試係（連絡先は25ページ）までお問い合わせください。
- (5) 日本国外から出願する場合は、国内と異なるところがありますので、出願方法について理工学部入試係（連絡先は25ページ）までお問い合わせください。
- (6) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
  - ① カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
  - ② 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等を使用すること（使用を許可された場合を除く）。
- (7) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(6)と同じです。
  - ① 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること（使用を許可された場合を除く）。
  - ② 試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

- ③ 試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
  - ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (8) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (9) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。

## 7. 選抜期日

---

### (1) 第1次選抜

出願書類による書類選抜を行います。

### (2) 第2次選抜

面接試験を行います。

**試験日：令和7年（2025年）11月22日（土）**

※試験当日の詳細については、第1次選抜合格者に対して通知します。

※なお、試験内容に関する問い合わせ（問題の内容・範囲や過去の出題例・解答例に関すること等）には、一切お答えできません。

## 8. 合格者発表

---

### (1) 第1次選抜合格者発表

**合格発表日：令和7年（2025年）10月21日（火）12時頃**

本学ウェブサイトにも合格者受験番号を掲載するとともに、志願者全員に郵便にて合否を通知します。

### (2) 第2次選抜合格者発表

**合格発表日：令和7年（2025年）12月9日（火）12時頃**

本学ウェブサイトにも合格者受験番号を掲載するとともに、第2次選抜受験者全員に郵便にて合否を通知します。

第2次選抜合格者の中から令和8年度大学入学共通テストの成績を考慮して、最終合格者を決定します。その際、令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット（国公立総合型選抜用）が必要となりますので、第2次選抜の合格者へ結果通知書とあわせて案内する内容に従って指定した期日までに提出してください。なお、提出がない場合及び指定した科目を受験しなかった場合は、合格の対象となりません。

### (3) 最終合格者発表

**合格発表日：令和8年（2026年）2月10日（火）12時頃**

本学ウェブサイトにも合格者受験番号を掲載するとともに、最終合格者のみに合格通知書と入学手続書類を郵送します。

※ウェブサイトでの掲載期間は、各合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※電話による合否の問い合わせには一切応じません。

合格者発表：<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>

## 9. 入学者選抜方法

	選抜方法										
<b>材料工学 教育プログラム</b>	<p><b>【第1次選抜】</b> 書類審査とします。以下の書類により、材料工学教育プログラムへの熱意と適性の評価を行います。</p> <p><b>(1) 自己推薦書（本学様式）</b> 材料工学教育プログラムに対する熱意を600字程度で、当プログラムを学んだ後の将来の夢を600字程度で自己推薦してください。図表を入れても結構ですが字数に含みません。文字・図表は手書きが条件です。記入の際は黒のボールペン（摩擦等で消えないインク）を使用してください。また、自己推薦書を裏付ける実績を証明する資料のコピー（ポスター・造形物は写真）を添付しても構いません。</p> <p><b>(2) 調査書等</b> 材料工学教育プログラムへの適性を判断するために使用します。</p> <p><b>【第2次選抜】</b> 第1次選抜合格者に対して、面接試験（口頭試問）を課します。</p> <p><b>（面接試験（口頭試問）の内容）</b> 複数の面接員による個人面接（口頭試問）で、自己推薦書に関する説明と質疑、志望動機、材料工学教育プログラムに対する熱意、教育プログラムで学んだ後の将来の夢、健全な大学生活を送るうえでの適性、入学後の抱負などを評価します。</p> <p>加えて、理工学的考えに基づく論理的思考力、理解力、表現力も審査し、今まで学んできた数学、理科（物理、化学）などを活用した理工学的な考え方、材料工学教育プログラムに対する興味、知識や考え方を他者へ合理的に説明できる能力を評価します。</p> <p><b>【最終合格者決定】</b> 第2次選抜合格者に対し、下記の大学入学共通テストの教科・科目を課し、大学入学共通テストの結果により、最終合格者を決定します。</p> <p><b>(1) 大学入学共通テストの教科・科目〔3教科5科目〕</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>数 学：「数学Ⅰ，数学A」と 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 理 科：「物理」、「化学」 外国語：「英語」（注）</p> </div> <p>(注)「英語」については、リスニングを含みます。（リスニングの免除を許可された者を除く。）</p> <p><b>(2) 大学入学共通テストの配点</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>配点合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table> <p>外国語「英語」の配点は以下のとおり換算します。</p> <p>200点満点（（リーディング100点×1.6）＋（リスニング100点×0.4）） なお、「英語」を受験しリスニングの免除を許可された者は、リーディング100点満点を200点満点に換算します。</p>	教科名	数学	理科	外国語	配点合計	配 点	200	200	200	600
教科名	数学	理科	外国語	配点合計							
配 点	200	200	200	600							

海洋空間の  
システムデザイン  
教育プログラム

**選抜方法**

**【第1次選抜】**

書類審査とします。以下の書類により、海洋空間のシステムデザイン教育プログラムへの熱意と適性の評価を行います。

**(1) 自己推薦書（本学様式）**

海洋空間のシステムデザイン教育プログラムに対する熱意を1,000字程度で自己推薦してください。図表を入れても結構ですが字数に含みません。文字・図表は手書きが条件です。

**(2) 調査書等**

海洋空間のシステムデザイン教育プログラムへの適性を判断するために使用します。

**【第2次選抜】**

第1次選抜合格者に対して、面接試験（口頭試問）を課します。

**（面接試験（口頭試問）の内容）**

複数の面接員による個人面接（口頭試問）で、自己推薦書に関する説明と質疑、志望動機、海洋空間のシステムデザイン教育プログラムに対する熱意、大学で学ぶ意欲、健全な大学生活を送るうえでの適性、入学後の抱負などを評価します。

加えて、理工学的考えに基づく論理的思考力、理解力、表現力も審査し、今まで学んできた数学、理科（物理）などを活用した理工学的な考え方、課題に対して視野の広い論理的思考力、知識や考え方を他者へ合理的に説明できる能力を評価します。

海洋空間のシステムデザイン教育プログラムのウェブサイト、過去の出題例を公開していますので、参考にしてください。

**【最終合格者決定】**

第2次選抜合格者に対し、下記の大学入学共通テストの教科・科目を課し、大学入学共通テストの結果により、最終合格者を決定します。

**(1) 大学入学共通テストの教科・科目〔4教科5科目〕**

国語：「国語」
数学：「数学Ⅰ，数学A」と 「数学Ⅱ，数学B，数学C」
理科：「物理」（注1）
外国語：「英語」（注2）

（注1）理科については、第1解答科目で指定した科目を受験してください。  
なお、2科目を受験した者については、第1解答科目の得点を合否判定に用います（第1解答科目で指定外の科目を受験し、第2解答科目で指定する科目を受験しても本試験を受験することはできません）。

（注2）「英語」については、リスニングを含みます。（リスニングの免除を許可された者を除く。）

**(2) 大学入学共通テストの配点**

教科名	国語	数学	理科	外国語	配点合計
配点	200	200	100	200	700

外国語「英語」の配点は以下のとおり換算します。  
200点満点（（リーディング100点×1.6）＋（リスニング100点×0.4））  
なお、「英語」を受験しリスニングの免除を許可された者は、リーディング100点満点を200点満点に換算します。

## 10. 入学手続

---

合格通知を受けた者は、以下の期間内に入学手続を行ってください。期間内に入学手続を行わない場合は入学を許可しません。

### 入学手続期間

**令和8年(2026年)2月11日(水)～2月17日(火)まで**

- (1) 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を郵送します。入学手続の詳細は、同封される「入学手続の案内資料」で確認してください。

#### 【入学手続に必要な費用】

入学料 282,000円〔現行〕

#### 【入学後に必要な費用】

授業料 半期分 267,900円〔現行〕  
(年額) 535,800円〔現行〕

[注1] 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

[注2] 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、入学料は返還できません。

[注3] 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

[注4] 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害障害保険料、TOEFL-ITP受験料(必修英語科目の習熟度別クラス編成及び単位認定に利用)、校友会費・同窓会費の納付についての案内を、入学手続時にお知らせします。

- (2) 入学手続には、大学入学共通テスト出願サイトから出力する「国公立大学入学確認票」が必要です。
- (3) 総合型選抜による合格者が特別の事情により入学を辞退しようとするときは、令和8年(2026年)2月18日(水)までに「入学辞退願」(本学所定の用紙に辞退の理由を明記し、本人及び保護者が署名・捺印したもの)を提出し、入学辞退の許可を得ることが必要です。「入学辞退願」の様式は、理工学部入試係(連絡先は25ページ)に請求してください。
- (4) 総合型選抜による合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。また、(3)による入学辞退を許可された場合を除き、出願済みの他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- (5) 入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることのないように注意してください。

## 11. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて

---

試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて、国公立大学の一般選抜を受験しようとする者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)。その際、大学入学共通テストの指定教科・科目の受験等志望する各大学・学部の出願要件に留意してください。

## 12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の（１）～（３）の内容を確認したうえで、様式例を参考にして事前相談申請書を作成し、理工学部入試係へ提出してください。

- （１）原則として出願前に申し出てください。事前相談をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。
- （２）出願後でも相談を受け付けます。不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。
- （３）相談の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までには配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

（事前相談申請書様式例（A4 判縦））

令和 年 月 日	
横浜国立大学長 殿	フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 電話番号 E-mail
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志望する学部・学科・教育プログラム（EP）	
2. 出願を予定している入試・日程	
3. 障がい等の種類・程度	
4. 受験上の配慮を希望する事項・内容	
5. 修学上の配慮を希望する事項・内容	
6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※定期試験等についても記入	
7. その他	
（添付書類）医師の診断書（原本または写し） 大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書（写し） ※該当者のみ その他参考資料	

（申請書提出先・問い合わせ先）

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 横浜国立大学理工学部入試係

TEL.045-339-3821 FAX.045-339-3820

## 13. 本学における個別の入学資格審査について

「3. 出願資格【基礎資格】（４）」により出願しようとする者は、本学への出願前に必ず個別の入学資格審査を申請し、認定を受けている必要があります。

この個別審査を希望する者は、入学資格認定申請書（本学所定様式）を本学ウェブサイトからダウンロード及び印刷してください。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/qualification.html>

(1) 審査要件【①～③いずれにも該当することが必要です】

- ① 専修学校、各種学校その他の教育施設（学校教育法第1条に掲げるものを除く）において3年以上の学習歴があり、おおむね74単位（2,590単位時間）相当以上（平成11年度以前の入学者にあつては80単位（2,800単位時間）相当以上。単位（単位時間）については、高等学校学習指導要領による。）修得している者又は令和8年（2026年）3月までに修得見込みの者。
- ② 前号の単位（単位時間）には、おおむね国語（相当する教科を含む。以下の各教科において同じ。）、地理歴史又は公民、数学、理科、外国語の5教科の単位（単位時間）を含んでいること。
- ③ 18歳に達したものと及び令和8年（2026年）3月31日までに18歳に達するもの。

(2) 申請期間

郵送受付：令和7年（2025年）8月1日（金）～8月21日（木）必着、書留速達郵便に限る

窓口受付：令和7年（2025年）8月20日（水）・8月21日（木）8:30～12:45及び13:45～17:00

※8月9日（土）～8月18日（月）は大学の休業日（休業期間）です。

(3) 提出書類

- ① 入学資格認定申請書（本学所定様式）
- ② 調査書（各教科・科目の学習記録等が含まれているもの。）又は、最終出身学校等の卒業（見込）証明書及び成績証明書
- ③ 出身学校等のカリキュラム表等、教育課程が確認できる書類
- ④ 入学資格審査結果の通知を受け取るための返信用封筒（長形3号。申請者氏名・住所を明記し、760円分の切手を貼付すること。）

(4) 本学所定様式の請求先及び提出書類の送付先

横浜国立大学 入試課

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8（TEL：045-339-3121）

## 14. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。

- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
- ②入学後のクラス編成及び各種制度の対象者本人の申請に基づく入学料免除・授業料免除等の福利厚生事業
- ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
- ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
- ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生

年月日及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

(3) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

## 入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度

本学での入学料及び授業料の減免については、原則として、(独)日本学生支援機構による「高等教育の修学支援新制度」に基づき支援を行います。

意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、住民税非課税世帯やそれに準ずる世帯および多子世帯(扶養する子どもが3人以上いる世帯)の学部生(留学生を除く)を対象として、

- (独)日本学生支援機構が行う「給付奨学金」 ※原則として返還不要
- 大学が行う「授業料減免」
- 大学が行う「入学料減免」 ※新入生のみ(1回限り)

を合わせて支援する制度です。

「給付奨学金」に申し込むことで、「入学料減免」「授業料減免」の支援も受けることができます。学業成績・学修意欲等に係る基準、家計の経済状況(マイナンバーに紐づく公的な所得情報で審査)に係る基準、その他の基準(大学等への入学時期等、在留資格等の基準)を全て満たす学生全員が支援を受けられます。令和7年度(2025年度)から始まった、**多子世帯(扶養する子どもの数が3人以上いる世帯)を対象とした授業料等無償化の制度**も、この「給付奨学金」の一環として実施されますので、多子世帯に該当する方でこの支援を希望する場合は、「給付奨学金」に申し込む必要があります。なお、多子世帯の学生の「入学料減免」「授業料減免」の支援については、所得の制限なく支援が受けられます。(ただし、多子世帯であっても学業成績・学修意欲等に係る基準、大学等への入学時期等、在留資格等のその他の基準は満たす必要があります)

「給付奨学金」に申し込む場合(大学入学後の申し込みを検討している場合や、高等学校等在学中に「予約採用」の手続きを行っている場合も含む)、入学料・授業料の納付期日が免除結果発表(入学後の7月末頃予定)後まで猶予されますので、入学手続き時点では入学料を納付せず入学手続きを完了させることができます。この場合、入学手続き時に入学料免除・徴収猶予の仮申請手続き等が必要ですが、詳細は合格者へ案内する入学手続き書類にてお知らせします。(ただし、入学料免除・徴収猶予の仮申請手続きを行って入学料を納付せず入学手続きを完了させた後に、他大学へ進学するなどの理由で本学への入学の辞退を希望する場合、入学辞退を申し出た時点で入学料免除・徴収猶予への仮申請は無効となり、入学料未納者として入学料の納付義務が生じます。)

本学における「高等教育の修学支援新制度」の申請時期、申請方法などの詳細については、合格者へ案内する入学手続き書類にてお知らせします。

なお、制度の詳細については、以下のウェブサイト等にてご確認ください。

○高等教育の修学支援新制度【文部科学省ウェブサイト】 <a href="https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm">https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm</a>
○令和7年度からの多子世帯の学生等に対する大学等の授業料・入学金の無償化等について【文部科学省ウェブサイト】 <a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/">https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/</a>
○奨学金の制度(給付型)【(独)日本学生支援機構(JASSO)ウェブサイト】 <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html</a>
○進学資金シミュレーター【(独)日本学生支援機構(JASSO)ウェブサイト】 (給付奨学金の該当区分や支援額についてシミュレーションすることができます) <a href="https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/">https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/</a>
○横浜国立大学独自の入学料・授業料免除制度【横浜国立大学 学生支援課ウェブサイト】 <a href="https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/folder1/">https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/folder1/</a>

本件問い合わせ先 学務・国際戦略部 学生支援課 経済支援係(学生センター2階1番窓口)  
窓口時間:8:30~12:45/13:45~17:00(土・日・祝日除く)  
TEL:045-339-3113 メール:gakusei.keizai@ynu.ac.jp

# 学生の住居施設

2026 年春季募集

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。  
申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」に確認してください。

## 1. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする3つの学生寮があります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」は、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮です。峰沢国際交流会館は横浜国立大学学務・国際戦略部学生支援課が、常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

### (1) 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人 222 名、外国人留学生 110 名が居住可能。  
居住棟:A棟(男子:1・2階 62 室、女子:3・4階 58 室)、B棟(男子棟、5階建、140 室)、C棟(女子棟、3階建、72 室)  
共用棟:3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1 階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2 階	事務室、ホール
	3 階	会議室、ラウンジ、ホール

### 【日本人学生】

- ① 入居資格: 本学の学部・大学院に在学する正規生  
\*既に峰沢国際交流会館に2年間入居した者は除く。
- ② 入居期間: 2 年以内
- ③ 選考・決定方法: 2025 年10月または2026年4月入学生で本学が定める収入基準を下回り、かつ、通学所要時間が1時間30分以上の者を優先して選考を行います。  
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選を行います。  
入居当選発表は、一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日に学生支援課ウェブサイトで行います。  
\*収入基準を上回る者でも申請可能です。  
\*優先順位等の選考基準については募集要項で確認してください。

- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12㎡)	5,700円	5,130円	10,830円



- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2026 年 1 月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2026 年 2 月上旬~2 月中旬 \*出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

\*詳細は募集要項で確認してください。

\*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

## 【外国人留学生】

- ① 入居資格: 本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生 (2026年4月入学予定者を含む)  
**\*既に峰沢国際交流会館または留学生会館に合計2年間入居した者は除く。**  
**\*奨学機関から月額10万円を超える給付金(本学、派遣元機関からのものを含み、用途を研究に限るものを除く)を受給する者は応募できません。**
- ② 入居期間: 1年以内(留学生会館と合算)  
 ただし、空室がある場合に限り、2年目の入居が許可される場合があります。
- ③ 選考・決定方法: 応募者多数の場合、抽選を行います。  
 抽選結果発表は2月中旬頃に学生支援課ウェブサイトで行います。  
**\*優先順位等の選考基準については外国人留学生用の募集要項で確認してください。**
- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12㎡)	5,700円	5,130円	10,830円



## ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2026年1月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2026年1月上旬~2月中旬 **\*出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要です。**

応募は原則、ウェブ申請とします。

**\*詳細は募集要項で確認してください。**

**\*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。**

## 【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】

横浜国立大学 学務・国際戦略部 学生支援課 学生支援係  
 TEL:045-339-3190 Email:gakusei.gakusei@ynu.ac.jp  
 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8



## (2) 留学生会館【外国人留学生】

※2025年10月以降の入居募集を停止しました。

### (3) 常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮です。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ(学生8人が共同生活)とプライベートタイプ(完全個室)があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112戸 (8.25~8.84 m <sup>2</sup> )	<b>【共用部】</b> リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル  <b>【居室(個室)】</b> ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166戸 (16.20~16.74 m <sup>2</sup> )	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場(洗濯機は付いていません)、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5基	

① 入居資格:2026年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:2026年2月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	水道光熱費(月額) *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金
シェアユニット	32,500円	6,300円	15,510円(税込)	55,000円(税込)
プライベート	43,500円	6,300円	15,510円(税込)	55,000円(税込)

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2026年2月発表予定

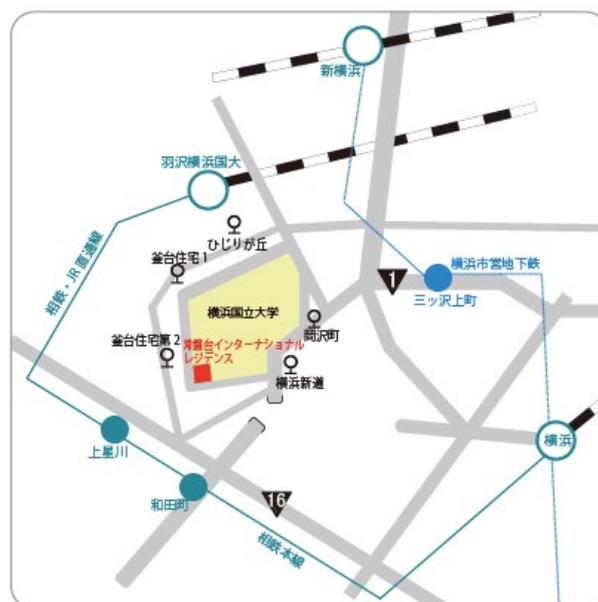
配付:常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp>

⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-900-1451 Email:tokuwadai@japt.co.jp

〒240-0067 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



#### (4) 大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010年7月に開館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約1時間。

建物1階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅および弘明寺商店街まで徒歩3分。

ワンルームは1~4階が男子用、5・6階が女子用。1Kは1~5階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252戸 (12.26~12.55㎡)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K室 27戸 (28.63~28.76㎡)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室、喫煙所、駐輪場、バイク置場、1Fコンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

① 入居資格: 2026年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間: 最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法: 申込順(地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切)

**\*詳細は2026年2月頃発表**

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	入居一時金
ワンルーム	33,000円	11,000円 <small>*インターネット代、水道代含</small>	55,000円(税込)
1K	60,000円	7,350円 <small>*インターネット代含</small>	66,000円(税込)

(ワンルーム): 電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

(1K): 電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2026年2月発表予定

配付: 大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://int-residence.jp>

⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL: 045-712-8870 Email: [residence@japt.co.jp](mailto:residence@japt.co.jp)

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-2

<http://www.int-residence.jp/>



#### 2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む)のために、横浜国立大学生協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

・資料請求・お問い合わせ先 横浜国立大学生協同組合

TEL: 045-331-5217

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10

ウェブサイト: <https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>

<https://sumai.ynu-coop.jp>

(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>



<https://sumai.ynu-coop.jp/>



# 入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(出願期間の3週間前からお支払いいただけます。)

## 1 お申込み

**セブン-イレブン**  
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>  
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育  
↓  
入学検定料等支払

LAWSON  
**Loppi** MINISTOP  
**Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>  
<https://www.ministop.co.jp>  
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン  
↓  
学び・教育・各種検定試験  
↓  
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

あなたも、コンビニに、  
**FamilyMart**

マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>  
最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**保険／学び・教育**」よりお申込みください。



保険／学び・教育  
↓  
学び・教育  
↓  
大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

## 2 お支払い

### ① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

\*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。  
\*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。  
\*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 495円
-------	-------------------	---------

注) 前日日程及び後日日程の両方に出席する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

(ファミリーマート)

### ② お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「**取扱明細書**」(マルチコピー機)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi)。



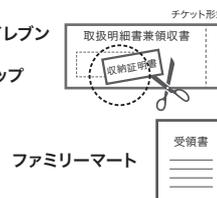
### ② お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。



「**取扱明細書**」または「**取扱明細書兼領収書**」の場合、「**収納証明書**」部分を切り取り、「**レシート**」の場合、レシートをコピーして本体を入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある期は使用しないでください。「**収納証明書**」が黒く変色する恐れがあります。

セブン-イレブン  
ローソン  
ミニストップ



ファミリーマート

【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 理工学部(理工学部入試係) TEL 045-339-3821  
<受付時間> 月曜日～金曜日 9:00～17:00(12:45～13:45昼休み) ※祝日を除く  
【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

## 交通案内図

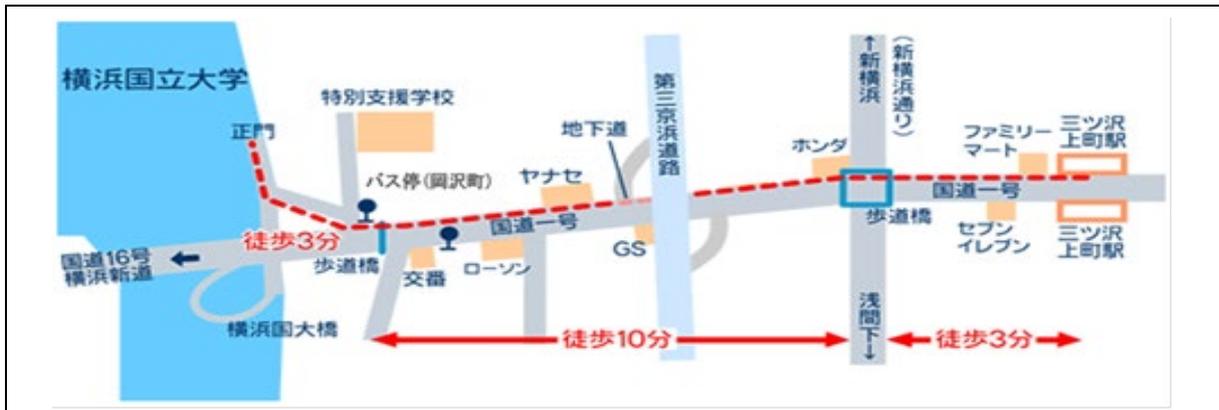
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

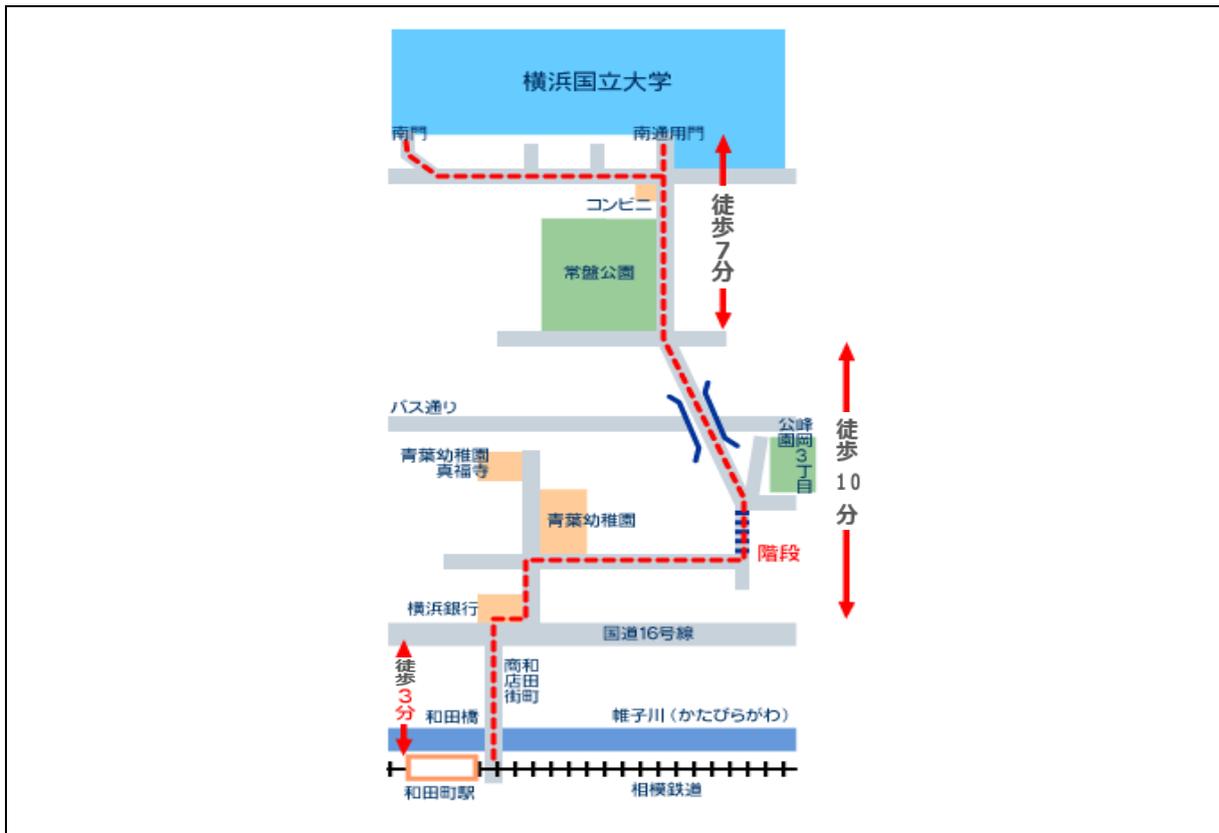
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

① 横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】(改札を出て右側2番出口) から正門へ



② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄線・JR線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



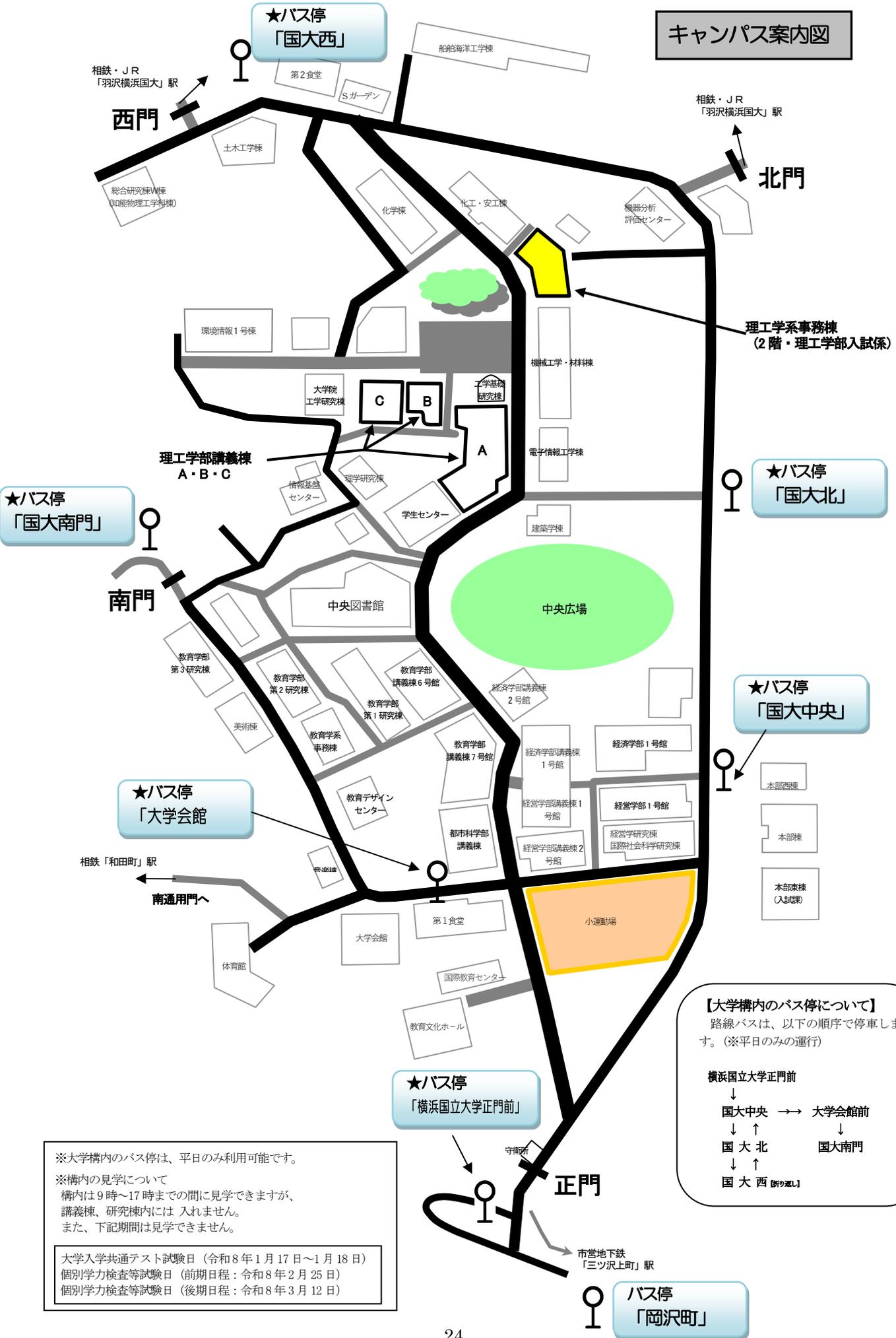
④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11番	202系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14番	循環内回り 201系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注1）
	14番	急行 329系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注1）
相鉄バス	10番	浜10系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注1）
	10番	浜5系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13番	01系統「中山駅行」	岡沢町

注1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜日は運行しない路線も含まれます。  
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。



※大学構内のバス停は、平日のみ利用可能です。  
 ※構内の見学について  
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、  
 講義棟、研究棟内には入れません。  
 また、下記期間は見学できません。

大学入学共通テスト試験日 (令和8年1月17日～1月18日)  
 個別学力検査等試験日 (前期日程: 令和8年2月25日)  
 個別学力検査等試験日 (後期日程: 令和8年3月12日)

**【大学構内のバス停について】**  
 路線バスは、以下の順序で停車します。(※平日のみの運行)

```

  横浜国立大学正門前
  ↓
  国大中央 →→ 大学会館前
  ↓ ↑
  国大北      国大南門
  ↓ ↑
  国大西 [羽沢]
  
```

### 不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載されているE-mailにお知らせします。また、横浜国立大学理工学部（入試情報）公式X(旧Twitter)アカウント(@ynu\_es\_nyushi)でもお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学理工学部入試係  
TEL : 045-339-3821  
E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

横浜国立大学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/>

### ChatGPTをはじめとする生成AIの利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIに対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いいたします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いいたします。

#### 注意事項

生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成AIの出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

### 注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

### 問い合わせ先

横浜国立大学理工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5

[窓口取扱時間] 8:30～12:45, 13:45～17:00

土日・祝日、夏季休業期間（8月9日～8月18日）及び年末年始を除く。

TEL : 045-339-3821

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。

切手貼付欄

(書留・速達)

速達

2 4 0 - 8 5 0 1

横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学理工学部入試係 行

書留引受番号

総合型選抜出願書類在中

学部	理工学部		
志望学科	機械・材料・海洋系 学科		
志望教育プログラム	教育プログラム		
差 出 人	住所	〒 -	
	氏名		
	電話番号		

A4サイズ用の紙に印刷のうえ、上記太枠内をすべて記入し、  
本紙を角2封筒に貼り付けて書留・速達で郵送してください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面  
印刷して使用してください

氏 名

## 令和 8 年度（2026 年度） 総合型選抜 出願書類等送付内訳書

- 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
- 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下①～⑧の順に重ねてクリップで留めてください。出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	①志願票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
	②受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入し、出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	③調査書等	ア. 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和8年（2026年）3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が作成し厳封したもの（出願期間に間に合う範囲の調査書を提出してください） ただし、外国の学校より日本の高等学校等に編入学をした者は、在籍した外国学校（高等学校相当）の成績証明書も併せて提出してください。 イ. 外国において学校教育における12年の課程を修了（見込みを含む）した者は、修了（見込）証明書〔資格（取得見込）証明書〕及び成績証明書 ただし、日本の高等学校等に在籍した期間がある場合は、日本の出身学校長の作成した調査書も併せて提出してください。 ウ. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書、高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、合格見込成績証明書 なお、試験免除科目がある場合は、免除要件に係る証明書類（高等学校等の調査書又は成績証明書、各種技能検定合格証明書等）を併せて提出してください。 エ. 上記いずれにも該当しない者は、修了（見込）証明書〔資格（取得見込）証明書〕及び成績証明書
	④自己推薦書 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。 自己推薦書の作成要領は「 <b>9. 入学者選抜方法</b> 」を参照してください。
	⑤入学検定料収納証明書等 貼付用紙 (要印刷・A4)	払込金額 17,000 円 ※払込の方法については、「 <b>5. 入学検定料</b> 」を参照してください。
	⑥返信用封筒（3通）	長形3号（縦23.5cm×横12cm）の封筒3通を用意し、それぞれ410円分の切手を貼り付けて、志願者本人の住所・氏名を記入してください（住所は日本国内に限ります）。
	⑦住所・氏名記入シート (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。 入学手続書類等の送付に使用するので、正確に記入してください（住所は日本国内に限ります）。 宛名下の「様」は消さないでください。
	⑧入学資格認定証明書 ※該当者のみ提出	「3. 出願資格【基礎資格】（4）」により出願する場合は提出してください。
	⑨令和8年度大学入学共通 テスト成績請求チケット	第2次選抜合格者は、令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット（ <b>国公立総合型選抜用</b> ）が必要となります。 <u>提出方法については、第2次選抜の合格者へ結果通知書とあわせて案内します。</u>



## 令和 8 年度 (2026 年度)

## 横浜国立大学理工学部 総合型選抜 志願票

## 学歴等記入欄

※「3. 出願資格及び要件【基礎資格】(3)【参考】1」により出願する者のみ記入してください。

	区分	学校名	学校所在国 及び都市名	入学年月	卒業年月	修学 年数	
学 歴	初等教育			年 月 入学	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
		小学校			年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退	
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
	中等教育			年 月 入学	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
		中学校・高等学校			年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退	
					年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退	
					年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退	
	高等教育			年 月 入学	年 月 卒業・中退		
				年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
		大学		年 月 入学・編入	年 月 卒業・中退		
	在学年数の合計						年
	特記事項						
	渡航理由 ※詳細に記入してください。						

## 記入上の注意

1. 幼稚園・保育園教育は含まれません。
2. 「飛び級」や「繰上げ卒業」等の事実があれば、特記事項にその旨を記入してください。
3. 入学年月・卒業年月欄では、入学・卒業等該当箇所に○をつけてください。
4. 上欄に書ききれないときは、適当な別紙を添付して記入してください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください

記入上の注意

- ・黒のボールペン（摩擦等で消えないインク）を使用し、書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字で記入してください。
- ・受験票と写真票には同一の写真を貼付してください。（写真の裏面には氏名を記入してください）
- ・この用紙は<切り取り線>に沿って切り離し、受験票と写真票は切り離さないで提出してください。
- ・※印欄は記入しないでください。

<切り取り線>

<切り取り線>

令和8年度（2026年度） 横浜国立大学 理工学部

総合型選抜

受験票

受験番号	※
志望学部	理工学部
志望学科	機械・材料・海洋系 学科
志望教育プログラム	教育プログラム
フリガナ	
氏名	

令和8年度（2026年度） 横浜国立大学 理工学部

総合型選抜

写真票

受験番号	※
志望学部	理工学部
志望学科	機械・材料・海洋系 学科
志望教育プログラム	教育プログラム
フリガナ	
氏名	

※切り離さないこと

写真欄

縦4cm×横3cm

出願前3か月以内に撮影したもの

写真欄

縦4cm×横3cm

出願前3か月以内に撮影したもの

















受験番号

※

## 入学検定料収納証明書等貼付用紙

### 令和8年度（2026年度）横浜国立大学理工学部総合型選抜

志望学科・ 教育プログラム	機械・材料・海洋系 学科	フリガナ	
	教育プログラム	氏名	
収納証明書等 貼付欄  (入学検定料 17,000 円)		<ul style="list-style-type: none"><li>○ 「入学検定料 コンビニ支払の方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで払込を行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払いください。（「入学検定料 コンビニ支払の方法のご案内」については、募集要項を参照してください）</li><li>○ 支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、左の枠内に貼り付けてください。<ol style="list-style-type: none"><li>1. 「セブン-イレブン」 「取扱明細書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）</li><li>2. 「ローソン」、「ミニストップ」 「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）</li><li>3. 「ファミリーマート」 レシート（受領書）（コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください）</li></ol></li></ul>	

※印の欄には記入しないでください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください

## 住所・氏名記入シート

住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
氏名	様
※	

- ・枠内に住所・氏名を明記してください。
- ・最終の合格通知書等の送付に使用するので、正確に記入してください。
- ・「様」は消さないでください。
- ・※印の欄には記入しないでください。